

中央教育審議会初等中等教育分科会

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会
義務教育の在り方ワーキンググループ（第7回）

議事次第

1. 日 時 令和5年7月18日（火）16:00～18:00（120分）
2. 場 所 文部科学省（※WEB会議も併用）
3. 議 題
 - （1）論点整理を踏まえた今後の検討について
 - （2）有識者からの御発表
 - ・ 1 義務教育の意義（1）子供たちに必要な資質・能力と学校が果たす役割
 - （3）その他
4. 配付資料
 - 資料 1 義務教育の在り方ワーキンググループについて
 - 資料 2 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会運営規則
 - 資料 3 委員名簿
 - 資料 4 義務教育の在り方ワーキンググループ論点整理（令和5年3月）
 - 資料 5 木村教授御発表資料
 - 資料 6 伏木教授御発表資料
 - 参考資料 1 検討のための関連資料
 - 参考資料 2－1 「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について（令和5年5月22日中央教育審議会諮問）
 - 参考資料 2－2 教員勤務実態調査（令和4年度）の集計（速報値）について【概要】
 - 参考資料 2－3 質の高い教師の確保のための教職の魅力向上に向けた環境の在り方等に関する論点整理
 - 参考資料 3 初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン（令和5年7月4日）
 - 参考資料 4 経済再生運営と改革の基本方針2023（令和5年6月16日閣議決定）（抄）